

児童発達支援ガイドラインによる自己評価について

2025年 1月
るんるんキッズハート

児童発達支援の質の向上と支援内容の適正化を図る為、
児童発達支援に基づき実施した自己評価の結果を公表致します。

回収率：保護者84%（27名/32名：回収数/配布数）
職員 100%（15名/15名）

《調査からの読み取り・改善点》

	調査からの読み取り	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	昨年に引き続きいずれの項目においても高い評価をいただいたが、「生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか。」の項目で、「どちらともいえない」「わからない」との声もあった。	毎日の清掃、消毒作業により清潔な空間が保たれるように配慮している。引き続き清潔な空間づくりに努める。
適切な支援の提供	「活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか」の項目で、「色々な活動をして子どもも楽しそう」との声をいただいた。「障害のない子どもと活動する機会があるか」については「いいえ」「わからない」がほとんどだった。	固定化されない活動プログラムづくりは配慮・工夫を続け、子どもに合わせた活動を行っていく。障害のない子どもとの活動の機会は「なくても問題ない」という声もあるので今後も設ける予定はない。
保護者への説明等	送迎時やLINEで細かく共有できている。丁寧な聞き取りをしてもらえている。新聞にて今月やったこと、来月やるのがわかるのでいい。毎月のお便りを楽しみにしている。との声をいただいた。「保護者同士の連携が支援されているか」の項目では以前より高い評価をいただいた。	今後も日頃のやりとりや毎月発行する新聞・HP動画で、子どもたちや活動の様子がわかるようにする。昨年度好評をいただいた親子遠足、更に新しく親子お楽しみ会を実施し保護者同士の交流の機会を増やした。実施後のアンケート結果をもとに今後も内容を工夫しながら行う予定。
非常時等の対応	「非常災害に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか」の項目において、「わからない」の回答が半数だった。一方で、災害時の対応や避難について伺ったところ、丁寧に説明していただき安心できたとの声もいただいた。	年に2回(5月・11月)に水害・震災・火災を想定した避難訓練を実施している。避難場所や緊急時の対応について定期的に周知していく。保護者の方から質問があれば個別に対応する。
満足度	「子どもは通所を楽しみにしているか」「事業所の支援に満足しているか」では、すべての方から「はい」と支持していただいた。子どもから次いつるんるんに行ける?と聞いてくるほど通所を楽しみにしている。るんるんに行くのと伝えるととても嬉しそうに楽しく過ごしていることがよくわかる。相談しやすく助かっている。通所させて良かった。との声をいただいた。	今後も満足していただけるような支援を心がける。また、子どもたちが楽しく通所できるようサービスの質の向上を図っていく。